

会 議 録

会議の名称		令和6年度 第1回つくば未来塾運営会議		
開催日時		令和6年（2024年）6月18日（火） 開会10時30分 閉会11時45分		
開催場所		つくば市役所4階 ミーティング室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	中山正巳（座長）、茂在哲司（副座長）、森田修司 岡野知樹		
	その他	なし		
	事務局	課長 澤頭由紀子、参事 山口健次 課長補佐 瓜阪恵理名、係長 飯島 遊 社会教育主事 村上和宏		
公開・非公開の別		■公開 □非公開 □一部公開	傍聴者数	なし
非公開の場合はその理由				
議題		・ 事業概要説明 ・ 令和5年度実績報告 ・ 令和6年度事業計画		
会議次第	1 開会 2 主催者挨拶 3 委嘱状交付 4 委員及び職員紹介 5 座長及び副座長の選出 6 議事 (1) つくば未来塾事業概要			

	(2) 令和 5 年度実績報告
	(3) 令和 6 年度事業計画
	(4) 令和 7 年度以降のつくば未来塾事業
	7 その他
	8 閉 会

<審議内容>

事務局（瓜阪補佐）：本日はお忙しい中、本運営会議に御参加いただきましてありがとうございます。ただいまより令和 6 年度第 1 回つくば未来塾運営会議を開催いたします。

この会議に関しましては、つくば市附属機関の会議及び懇談会等の公開に関する条例第 3 条に基づき、公開の会議とさせていただきます。会議録につきましては、後日、つくば市のホームページの方に掲載させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。では、はじめにつくば市教育局生涯学習推進課課長の澤頭から御挨拶申し上げます。

よろしくお願いいたします。

事務局（澤頭課長）：皆さまおはようございます。生涯学習推進課課長澤頭でございます。どうぞよろしくお願いいたします。本日は御多用の中、つくば未来塾運営会議に御出席いただきましてありがとうございます。皆様には本日から今年度末までの任期で委員を委嘱させていただいております。どうぞよろしくお願いいたします。

この未来塾なのですが、平成 21 年度から放課後学習チューター事業として、市内全中学校へ学習チューターを派遣しまして、中学生を対象とした学習支援を行っているところでございます。事業の実施には、筑波大学をはじめとした大学生や多くの地域人材、関係機関の方々の御協力をいただいております、近

年重視されている、学校と地域の連携、協働といった観点からもこの未来塾事業はますます重要な事業であると認識しております。今年度の未来塾事業につきましては、今年4月に開校いたしましたみどりの南中学校が加わりまして、全18校で実施する運びとなっております。市といたしましては、学習支援に熱意ある人材をより幅広く募集するため、学習チューター募集のチラシのデザインを一新いたしました。その結果、昨年度と比べまして、登録者数は24名増加しております。また、昨年度の運営会議におきまして、皆様からいただきました様々な御意見を参考にさせていただきまして、参加者アンケートの項目も見直しをさせていただいております。事業運営において効率的な方法へと改善し、さらなる充実を図ってまいりたいと考えております。そこで、本日は、皆様から忌憚のない御意見、御助言をいただきまして、未来塾事業の円滑な実施に向けて推進してまいりたいと考えております。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

事務局（瓜阪補佐）：それでは続きまして、生涯学習推進課参事の山口より委嘱状を交付いたします。名簿順に、茂在委員から交付いたしますので、茂在委員、恐れ入りますが前へお進みください。

委嘱状交付

事務局（瓜阪補佐）：なお、本日、中島委員につきましては所用のため欠席の連絡をいただいております。後ほど事務局より委嘱状をお渡ししたいと思います。

委員自己紹介

事務局自己紹介

事務局（瓜阪補佐）：続きまして、資料の確認を行います。資料は配布資料一覧のとおりとなっております。過不足がありましたら、事務局までお申しつけください。

では、座長の選出に移ります。令和6年度つくば未来塾運営会議開催要項第5条の規定により「座長及び副座長は、委員の互選により定める。」と規定されております。

座長及び副座長の選出方法等につき、御意見はございますでしょうか。

森田委員：事務局に一任します。

事務局（瓜阪補佐）：ありがとうございます。ただいま事務局案等のお声をいただきました。委員の皆様、よろしいでしょうか。

委員：異議なし。

事務局（瓜阪補佐）：異議なしとの声がございましたので、事務局案にて、つくば市青少年相談員連絡協議会会長である中山（なかやま）委員に座長を、竹園東中学校の校長を務められている茂在（もざい）委員に副座長をお願いしたいと考えておりますが、皆様よろしいでしょうか。

委員：お願いします。

事務局（瓜阪補佐）：ありがとうございます。それでは中山座長、茂在副座長、お席の移動をお願いいたします。

事務局（瓜阪補佐）：では、中山座長と茂在副座長より一言御挨拶をいただきたいと思います。

中山座長：はい。改めましてこんにちは。今日はすごい雨が降っていますが、この辺りは大したことがないようでよかったです。東海地方や東京でも冠水するのではないかと予測されていますが、大変なことにならないければよいと思います。青少年相談員協議会も30数年やっておりまして、会長も10数年やっているところです。私で3代目の会長となっております。今回の事務局の生涯学習推進課の方とも多くのやりとりをこれまでしてきました。不慣れではござ

いますが、座長を務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

茂在副座長：私は中学校での勤務が多くありましたので、つくば未来塾事業については良い取組であると感じています。一方で保護者の考え方や価値観の多様化などを考えると常に見直してより良いものにしていく必要があるとも感じています。是非、このつくば未来塾運営会議の中で改善できるところは改善し、良いところはさらに伸ばしていけるような会議になれば良いかなと思っています。短い時間ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

事務局（瓜阪補佐）：ありがとうございました。それでは、ここからの議事進行につきましては、中山座長にお願いします。

中山座長：それでは、次第に従いまして議事に入りたいと思います。

まず、議事(1)つくば未来塾事業概要、議事(2)令和5年度実績報告について事務局より説明をお願いします。

事務局（村上社会教育主事）：改めまして、社会教育主事の村上でございます。私のほうから事業概要について御説明させていただきます。資料を御覧ください。先ほど、課長の挨拶にもありましたが、つくば市内及び近隣地域の大学や地域の御協力の下、学力向上を目的に御支援をいただいている事業でございます。目的につきましては、学力向上、学習習慣の定着を意識して事業を行っているところです。特に学力向上のところなのですが、生徒のつまずきの解消ということで、生徒の課題について解消できるように学習チューターの方々にはかかわっていただいています。

2の概要図を御覧ください。概要図にも示されていますように、学校と地域が連携することで子どもたちの力を育てるということも併せて目的とされています。

3の対象者なのですけれども、つくば市立中学校及び義務教育学校の後期課程ということで、中学校1年生から中学校3年生、つくば市では小中一貫の視

点から7年生から9年生と呼んでいますが、これらの生徒が対象となっております。

4の学習チューターの対象者なのですけれども、つくば市内及び近隣地域の大学生または大学院生、それから地域住民の方、こういった方に御協力をいただいております。昨年度の実績で申し上げますと学習チューターの登録者数171名なのですが、半数は筑波大学関係の方、半数は地域の方ということで様々な方に御登録いただいております。有償ボランティアですので、謝礼も出ております。実施にあたっての注意事項や心構えということで、特に生徒に関わる事業になりますので、生徒のかかわり方や参加するにあたっての心構え等を7月上旬に行われる事前のオリエンテーションにて、学習チューターの方々には伝えているところです。

実施内容なのですが、各学校に派遣された学習チューターが5教科（国語、社会、数学、理科、英語）について、生徒に助言をしています。実際の学習形態としましては、各学校の実態に応じて、特色はあるのですが、基本的には、生徒たちが自習のような形で学習を進めているところに、学習チューターの方々が寄り添って学習を生徒と一緒に進めていくような形です。

6の実施時期及び実施時間ですが、こちらも各学校の実態に応じて様々です。夏季休業中に行う学校は、1日大体2～3時間で実施しています。それから、つくば未来塾事業は7月から1月末日の期間で実施しておりますので、年間を通して、平日の放課後にバランスよく時間をとって実施している学校もあります。

事務局（飯島係長）：では、続きまして、私のほうから令和5年度つくば未来塾実績報告について御説明をさせていただきます。資料を御覧ください。令和5年度つくば未来塾事業実績から御説明いたします。

まず、1番のところから、実数と経年比較になります。昨年度2回目のつくば未来塾運営会議でも御説明をさせていただいたのですが、新任の委員の方も

いらっしゃいますので、改めて御報告をさせていただきます。令和5年度の実績としまして、延べ実施時間が1497.5時間、実施延べ日数が194日、全チューター延べ人数が781名、学生協力人数が344名、筑波大学の大学院生を含む延べ人数287名、他大学延べ人数が57名、一般協力延べ人数が437名、参加生徒の延べ人数が9,558名、学習チューターの登録数が171名、また、令和5年度の中学校、義務教育学校の在籍人数が6,584名となっております。表を見ていただくとお分かりになると思いますが、ほとんどの項目が令和4年度よりも伸びた数値となっております。これに関しましては、令和4年度までは新型コロナウイルスの影響により、つくば未来塾の実施が中止になるということがありました。しかし、令和5年度、新型コロナウイルスが5類に指定されたことにより、この影響がほぼなくなったことで、令和5年度については、計画どおりに実施することができました。

また、協力していただいているチューターの方の内訳ですが、欄外にごさいますとおり、筑波大生が63名、筑波大学院生が16名、他大学の学生が16名、一般の方が76名ということで、先ほど御説明がありましたように、筑波大学の学生の方より多く御協力をいただいておりますが、また、同時に一般の方にも御協力をいただいております、学校と地域の連携という意味合いにおきましても、こうした実績のある事業ではないかと考えております。

続きまして、平均値と経年比較について御説明させていただきます。こちらにつきましては、チューター一人あたりの活動日数、1日あたりのチューター数、一人あたりの担当生徒数、生徒一人当たりの参加回数、1日あたりの参加生徒数を経年で表に示してあります。こちらに関しましては、多少増減はありますが、特段大きな変化はないと分析しております。

続きまして、3の予算執行率について、御説明させていただきます。予算編成に関しましては、当初予算額、年度途中で不要と見込まれる額については、3月議会において、補正予算という形で減額補正を取らせていただいております。

す。その両方を記載させていただいております。

決算額の説明をさせていただきます。一番大きな支出を占める報償費 3,309,500 円となっております。こちらに関しましては、枠の下にございますが、学習チューターの方にお支払いする謝礼、1 時間当たり 2,200 円となっております。こちらの総額が、3,294,500 円、また、この運営会議の皆様にお支払いする謝礼が 15,000 円となっております、この合計した額が決算額となっております。

また、旅費につきましては、1,766 円とつくば未来塾運営会議の委員の方にお支払いする旅費となっております。こちらに関しましては、令和 4 年度までは、謝礼と旅費を別々にお支払いしておりましたが、令和 5 年度からは、謝礼の中に旅費を含めることになりました。その影響もありまして、旅費が当初予算に比べ、3 月の補正の予算額で 300,000 円ほど減少しております。

続きまして、需用費となります。こちらに関しましては、事業を実施する各学校 1 校あたり、消耗品代 20,000 円とテキスト代 20,000 円の合計 40,000 円を市の方から支出しております。こちらの支出の合計額となっております。

また、役務費に関しましては、学習チューターが学校に向かう途中や学習支援中事故にあった際の傷害保険に入っております。この保険の傷害保険料となっております。こちらの予算全体の執行率が当初予算ベースで 76.84 パーセントまた、3 月補正を基準にしますと 81.87 パーセントの執行となっております。また、このつくば未来塾事業に関しましては、県と国からの補助金や地域の教育支援体制等構築事業費補助金というものを活用しております。こちらに関しましては、今年度、国から交付決定があった額が 2,983,000 円、また事業の実績に基づいて、実際に市に歳入として、支払われた額が 2,503,000 円となっております。一般会計、市の単独の予算からの歳出はこの決算額から交付確定額を引いた、1,254,541 円こちらが市の歳出となっております。私の方から実績については以上となります。

事務局（村上社会教育主事）：続けて、つくば未来塾事業の課題と成果について御説明させていただきます。生徒の学習上のつまずきの解消について、学習意欲の向上に関して、学校と地域の連携に関してというところですが、アンケートの数値を見ていただきますと、概ね8割を超えていまして、事業の成果としては、良い方向に向かっているのではないかと感じております。生徒の学習上のつまずきの解消についてですけれども、意識の高い生徒については、資料のコメントにもお示しさせていただいておりますが、事前に質問事項を整理し、つくば未来塾が始まると同時に学習チューターの方に自分の分からないところをまとめたものを質問するような姿が見られました。そういったこともあり、つまずきの解消という点でも成果が得られているかなと感じております。

それから、学習意欲の向上についてですけれども、生徒と学習チューターのかかわりの中で、地域の方や年齢の近い大学生など新たな刺激がかかわることによって、学習意欲の向上がみられるようなきっかけがありました。実際につくば未来塾を実施している時間に我々もお伺いさせていただいたのですが、楽しそうに学習している様子が見られましたので、効果があったのかなと感じております。

学校と地域の協働連携に関してですけれども、そちらの資料にもお示ししてありますが、筑波大学の関係者が多く参加していただいております。それから、筑波大学関係の方だけではなく、一般の方で、御自身の知識や御経験を生徒のために伝えたいと前向きに考えておられる方が非常に多くいらっしゃいます。そういった方の御協力をいただいて、支えられている事業となっているかと思えます。

続いて課題と対応というところなのですが、各学校で好事例がありますので、今年度は教務主任会等で情報共有する場面をつくりたいと考えております。

また、チューターの不足する地区があります。特に大学生などお車をお持ちでない方は、お車が必要な学校に行けるチューターの方が限られているという

実態もあります。

また、つくば未来塾におけるアンケートの見直しも行いました。先生方から成果と検証の方法が難しいというお声がありましたので、この後、御説明をさせていただきますが、アンケートの質問項目の修正等をさせていただいたところです。私の方からは以上です。

中山座長：ただいま、事務局から事業概要と令和5年度の実績報告について説明がありました。何か御質問ありましたらお願いします。

森田委員：いまいち参加されている生徒さんのイメージが湧かなかったのですが、生徒一人あたりの参加回数が1.5と書いてあるのですけれども、これは、在籍生徒と参加生徒延べ人数を割った数というとらえでよろしいのでしょうか。結局、参加されている方が1回とか2回しか参加していない状況なのか、利用する生徒は毎日のように利用されているのかでとらえ方が違ってくるのかなと思ったのですが。

（事務局）飯島係長：御質問ありがとうございます。おっしゃるとおり、こちらに関しましては、平均参加回数というとらえで、全ての生徒が1.5回の参加ということではございません。生徒によっては、何度も参加されているような状況にあります。

森田委員：そうするとですね。学校に在籍している方6,584人いて、この内どれくらいの方が、利用していて、例えばその内2,000人くらいが利用しているのだったら、おそらく2,000人くらいの人是一人が5回ずつくらいの参加されていることになろうかと思うのですけど、実際に何人くらいの生徒が参加しているかの情報はありますか。

（事務局）飯島係長：はい。そちらに関しては、申し訳ないのですが、現時点では把握はしておりません。ただ、今後そういった参加生徒の詳細について把握することは可能かと思いますので、今後の検討とさせていただきます。ありがとうございます。

中山座長：その他に質問の方はございますか。ないようでしたら、続いて令和6年度事業計画について事務局の方より説明をお願いします。

（事務局）飯島係長：続きまして、令和6年度事業計画について、御説明をさせていただきます。資料の方を御覧ください。

まず、予算措置から御説明いたします。本年度、当初予算額に関しましては、全体で5,187,000円となっております。その中で一番多く占めるのは、チューターの謝礼などに当たります報償費、4,386,000円となっております。昨年度予算の3,770,000円より増額しております。こちらに関しましては、今年度より新設校でみどりの南中学校が増えたこと、また、昨年度の当初予算では、チューター一人当たりの謝礼を1時間2,000円として積算しておりましたが、今年度一人当たり1時間、2,200円の積算になりましたので、その分増加している形になっています。

また、続きまして旅費に関しましては、今年度予算額が2,000円となっています。こちら、昨年度、当初予算352,000円から減額されています。こちらは、事業報告の際に御説明させていただきましたように、昨年度から旅費の方をチューターの謝礼と一本化したために、その分の旅費を減額しているものとなっています。続きまして需用費、こちらが今年度予算、720,000円となっています。昨年度予算、680,000円に対して増額しております。こちらも新設校としてみどりの南中学校が増えたことによる増額となります。役務費に関しましては、今年度予算額は79,000円、こちらは学習チューターの傷害保険料となっておりますが、昨年度予算と同様となっています。

続きまして、歳入について御説明させていただきます。歳入に関しましては、事業報告でも申し上げましたように、国及び県の地域の教育支援体制等構築事業費補助金が活用されております。昨年度の交付確定額、2,503,000円でしたが、今年度、県の方から補助金の上限として、内示が年度当初に出ています。こちらが、2,870,000円となっております。この2,870,000円に関しましては、

令和5年度の時点で、市の方から必要経費を県の方に報告しまして、その結果を受けて内示される金額でございます。こちらにつきましては、市の要望がそのままというわけではなく、国の方の予算にも限りがありますので、若干減額されて内示されますが、この額が2,870,000円となっております。

また、この補助金額に関しましては、原則として補助対象経費の3分の2となっております。残りの3分の1は市の経費から支出となっております。予算措置に関しては以上となります。

(事務局) 村上社会教育主事：続きまして、学習チューターの募集概要について御説明させていただきます。募集期間ですが、第一次募集ということで、5月9日(木)から始まりまして、6月14日(金)で終了しています。

募集方法ですが、市役所を含む公共施設にチラシを配布しています。チラシの下の方にQRコードが載ってまして、つくば未来塾のホームページにアクセスできるつくりになっています。また、直接ホームページにアクセスしていただく方や広報誌を見てお知りになる方もいます。チラシの方をリニューアルしたこともありまして、多くの方に御応募いただいております。

また、応募方法ですが、ホームページ上の申し込みフォームからお申込みいただいております。また、デジタルが苦手な方には、紙媒体の申込用紙に御記入いただき、生涯学習推進課に御提出いただくことで申し込みの受付をさせていただいております。6月15日現在で168名の学習チューターの御応募がありました。昨年度と比べて、24名増えています。学習チューターの配置校の決定ですが、6月下旬を予定に進めているところです。その他として欠員補充等については、必要に応じて、2次募集を行うこととなっております。

実施期間ですが、7月1日(月)から1月28日(火)までということで、進めております。年間を通じてつくば未来塾を実施している学校や長期休みを活用して、集中的に実施している学校など様々です。

事前オリエンテーションについてですが、先ほども御説明させていただきました

したが、学習チューターの心構え等についてお伝えさせていただいております。

7月5日（金）に実施する予定で動いております。

事業実施後の評価・検証方法ということで、つくば未来塾の実施が終了しましたらアンケートにお答えいただくのですが、生徒用、学習チューター用、教職員用とあります。生徒用のアンケートを御覧ください。今年度、アンケート項目の1番目と2番目を特に意識して作り変えてみました。1番目の「つくば未来塾」に参加することで、これまでわからなかった問題がわかるようになりましたか。ということと、「つくば未来塾」に参加したことで、学習習慣が身に付くきっかけになりましたか。ということで、目的のところにもありますが、つまずきの解消、学習習慣の定着というところが数値としてわかるようにアンケートを作り変えてみました。以前のアンケートの内容としましては、「つくば未来塾」に参加する前よりも学力が身に付いたと思いますか。とか、これからは学習に進んで取り組もうという気持ちになりましたか。というような内容で答えづらい部分もあったかなと感じています。

つくば未来塾事業が終了しましたら、成果報告書ということで先生方に御提出していただくような形になっています。検証方法としましては、参加した生徒たちが自分のもってきた課題を解決できたか。あとは、つくば未来塾を通して、学習習慣の定着を身に付けるきっかけが生み出せたかということで、この二つについて検証していただければと考えております。オリエンテーションで学習チューターの方々にお集まりいただけますので、その際に、子どもたちがつまずき、課題をもってつくば未来塾に参加するので、それに対しての寄り添う指導をお願いしますということと、学習習慣の定着のきっかけとなるようなお話をしていただけるとありがたいということを伝えてきたいと思っています。

以上です。

中山座長：ただ今の件につきまして、委員の皆様から御意見・御質問がありま

したら、お願いします。

森田委員：募集状況が 168 名で昨年度より 24 名増えているのですが、昨年度は最終的には、171 名集まったということですか。昨年度は、少なかったから二次募集をしたということでしょうか。

（事務局）飯島係長：はい。おっしゃるとおりです。昨年度募集締め切り時点ですと、144 名でした。その後は、欠員補充等のため、二次募集をした結果、最終的には 171 名になったということです。

森田委員：今年は必要に応じて、募集されるということですかね。

（事務局）飯島係長：はい。今後、チューターの方の配置を進めていく中で、過不足によって募集を行うこともあるかもしれません。

森田委員：もう一つよろしいでしょうか。この計画は、各学校の希望から出されている計画ということでしょうか。つまり、学校としては、これだけやってほしいというニーズがあるという裏返しなのでしょうか。

（事務局）飯島係長：後ほど御説明させていただくのですが、市の方からもこれだけの時間数をやっていただくようにという依頼はさせていただいているところです。その結果として、この日程でお願いしますということを各学校から報告があがってくるような形です。

茂在副座長：質問という訳ではないのですが、前の実績報告書にも書かれているのですが、この後、つくば未来塾の希望をうちの学校では取るわけなのかもしれませんが、実際、この事業を学校で動かしていくのは教務主任なので、ねらいとかその辺を教務主任が理解していないと良い形になっていかないと思います。生徒自身がわからないところを事前に整理して臨むとかそういったところがこのアンケートの結果にも大きく影響するかと思いますので、できれば資料にも書いてありますけれども、教務主任会の際につくば未来塾の主旨を説明して、好事例というか学習チューターに質問することとか、一人一台学習者用端末もあるので、チャレンジングスタディを活用するとか、そういった事例

を共有することが大切ですよね。こういった思いがしっかり事業を実際に動かす先生に届いていないと良くないと思うので、こういった趣旨で、こういった好事例がありますとか、そのためにはこのような準備をしておくの良いですか上手く周知できるように指導していただけるとありがたいです。良い取組なので、ぜひ充実した事業にしていただければと思います。

森田委員：もう一つよろしいですか。先ほど、一人あたり何回つくば未来塾を利用していますか。といった質問をさせていただいたのですが、まさにその部分で、学習習慣のところも一つの目的としているとのことでしたので、7月の午前中、学習する時間に来ましたよという人がいたら良いなと想像していたのですよね。夏休みの午前中は、とりあえずつくば未来塾に行ってお勉強するといったことを目的にされているのかなと思ったのです。しっかり目的が伝わっていることが大切ですよ。

岡野委員：今のお話の流れで、目的と学習習慣の形成のところですが、学校が工夫しているところかとは思いますが。先ほどの好事例と関連してくるところもあるかと思いますが、説明を学習チューターの方にされるときに、学習習慣のきっかけとなるような話というか、御自身のキャリアも話していただくということでもよろしいのですか。

（事務局）村上社会教育主事：そうですね。昨年度、関わらせていただいて、筑波大生がこのようなことを言ってくださっていました。皆さんは、英単語を覚えるときに自分が何回書いたら覚えられるということを自分自身でわかっていますか。私は、13回英単語を書いたら覚えられるという自分の力を分かっています。そういったことが分かれば、私で言えば14回書く必要はなくなるかもしれないですね。ですとか、学習習慣が身に付かないと言っている生徒に対して、自分が学習を理解した部分を次の日の学習のスタートに復習という形でとりかかれば、自分が理解している学習内容だから、前向きに取り組むことができるかもしれないよ。などの声かけをしてくれていました。

岡野委員がおっしゃるように、学習の仕方や学習チューターの方のキャリアについてのお話をさせていただくことも検討していきたいと思います。

岡野委員：中学校では、キャリア教育の視点で、卒業生をお呼びして、学習の仕方とか効果的な方法とか大学生の皆さんだと経験値も豊富ですし、御自身の経験からの失敗だったり、成功だったり、生徒のやる気につながるようなお話をしてもらうことが大切なのだろうなと感じました。そういったところが、学習チューターの方も御自身のキャリアから子どもたちに伝えられるというのは一つの大きなモチベーションになるのかもしれませんが。前提として、学習チューターの方々によって様々かとは思いますが、学校の計画の組み方もまた変わってくるのではないのでしょうか。最初は、生徒が一斉に参加して、このようなお話を聞いた上で生徒自身の判断でつくば未来塾に参加するとかするとさらに効果が上がるかなとお話を聞いていて思ったところです。

中山座長：その他に何かありますでしょうか。ないようでしたら、令和7年度以降のつくば未来塾事業について、事務局より説明をお願いします。

（事務局）飯島係長：それでは、令和7年度以降のつくば未来塾事業について御説明をさせていただきます。資料を御覧ください。こちらは昨年度令和5年度のつくば未来塾事業について当初、計画された学習チューターの配置の計画に対して、各学校がどの程度の割合で実際に行うことができたのかという資料になります。こちらを御覧いただきますと、学習チューターの急なキャンセル等で配置ができなかったこともあったのですが、全体的には、98.8パーセントということで、ほぼ、計画どおりに配置をすることができました。この表の右から2番目のところですが、執行時間というところを御覧いただけると分かると思うのですが、このつくば未来塾事業に関しましては、各学校の学習チューターの配置時間を90時間ということで、現在、統一した形で設定しております。これは、予算措置の関係ですとか、また、各学校で差が生じないようにですとか、現在、行わせていただいているところです。ただ、学校によりましては、

この 90 時間の枠を超えて学習支援を行いたいという要望も一部から出ている状況です。今年度に関しましては、全校 90 時間実施するのですが、来年度以降、配置の基準を 90 時間以上、上限を 100 時間として、今まで以上に積極的に学習支援を行いたいという学校からの声に応える形をとっていきたいということを考えております。予算措置のこともありますので、来年度からの取組にしたいと考えておりますが、こうした方法で、運用を変更するにあたりまして、委員の皆様から御意見を頂戴できればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

中山座長：令和 7 年度の以降のつくば未来塾事業について説明がありましたが、委員の皆様から御提案等がありましたら、お願いします。

茂在副座長：確認だけさせてください。基本は 90 時間がラインで、各学校から要望があれば、プラス 10 時間して、100 時間を上限として認めることは可能ですということですね。

（事務局）飯島係長：はい。そのようになります。

中山座長：森田委員、いかがですか。

森田委員：はい。実態にあったほうが良いのかなと思いますので、希望があれば希望があるということで良いのかなと思います。

中山座長：他にないようでしたら、本日の議事は終了させていただきたいと思っております。皆様、スムーズな進行に御協力いただきありがとうございました。

それでは、進行を事務局にお返しします。

（事務局）瓜阪補佐：中山座長ありがとうございました。

最後に、「その他」として、第 2 回つくば未来塾運営会議の予定をお知らせいたします。第 2 回につきましては、令和 7 年 3 月上旬を予定しております。時間や会場など、詳細につきましては、期日が近づいたらお知らせいたします。

以上をもちまして、令和 6 年度第 1 回つくば未来塾運営会議を閉会いたします。皆様、ありがとうございました。

令和 6 年度 第 1 回つくば未来塾運営会議 次第

日時：令和 6 年(2024 年) 6 月 18 日(火)

午前 10 時 30 分～

会場：つくば市役所 4 階ミーティング室

- 1 開 会
- 2 主催者挨拶
- 3 委嘱状交付
- 4 委員及び職員紹介
- 5 座長及び副座長の選出
- 6 議 事
 - (1) つくば未来塾事業概要
 - (2) 令和 5 年度実績報告
 - (3) 令和 6 年度事業計画
 - (4) 令和 7 年度以降のつくば未来塾事業
- 7 その他
- 8 閉 会

令和6年度 つくば未来塾運営会議 委員名簿

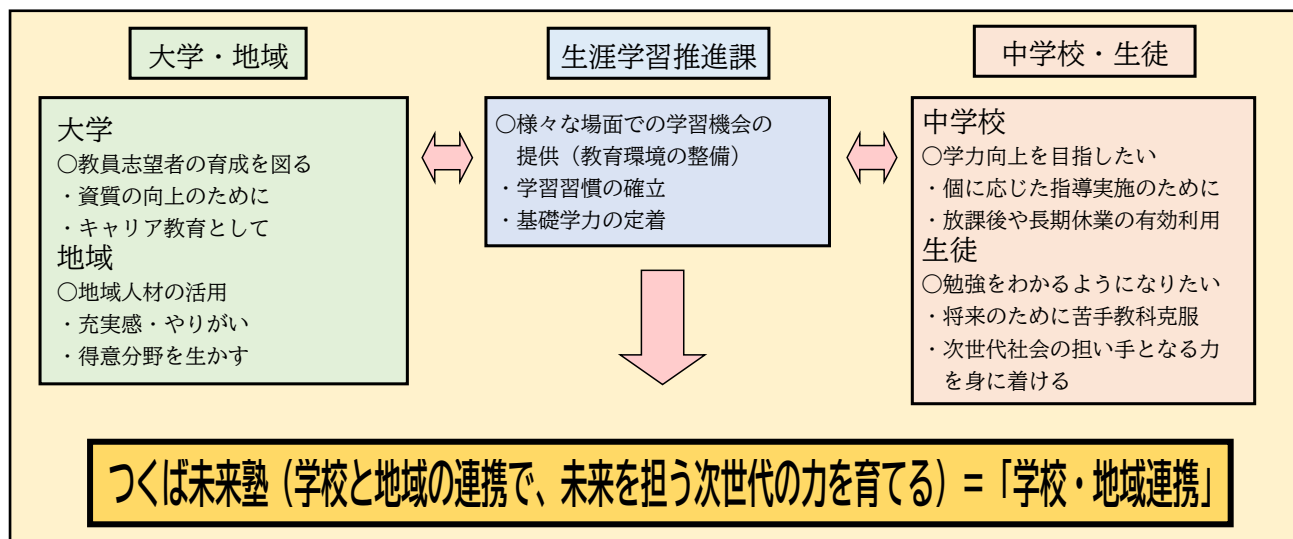
	区分	所属・役職等	氏 名
1	(1) 学校教育関係の代表者	つくば市学校長会 副会長	茂在 哲司
2	(2) 保護者及び地域住民の代表者	つくば市PTA連絡協議会 会長	森田 修司
3	(3) 青少年育成団体等の代表者	青少年を育てるつくば市民の会 会長	中嶋 修
4	(3) 青少年育成団体等の代表者	つくば市青少年相談員連絡協議会 会長	中山 正巳
5	(4) 行政関係者	教育局学び推進課 課長	岡野 知樹

つくば未来塾事業概要

1 目的

つくば市内及び近隣地域の大学や地域の協力の下、参加する大学生、大学院生や社会人の方などを学習チューター（学習支援員）としてつくば市立全中学校及び義務教育学校（後期課程）に派遣し、学習指導・支援にあたることで、学習習慣の確立や基礎学力の定着を図るとともに、生徒の学習上のつまづきを解消し、学習意欲の向上を図る。

2 つくば未来塾概要図



3 対象

つくば市立中学校及び義務教育学校に通う、7年生から9年生までの生徒

4 学習チューター対象者

- (1) つくば市内及び近隣地域の大学生または大学院生（教育実習生を含む）
- (2) 地域住民（社会人等）

※謝礼 2,200 円／時間（交通費込み）。必要資格、年齢制限等はなし。

※実施に当たっての注意事項や心構えを説明する事前オリエンテーションを7月上旬に実施。

5 実施内容

各学校に派遣された学習チューターが、中学校・義務教育学校職員とともに、5教科（国・社・数・理・英）を中心に、学習の指導及び助言にあたる。

6 実施時期及び実施時間

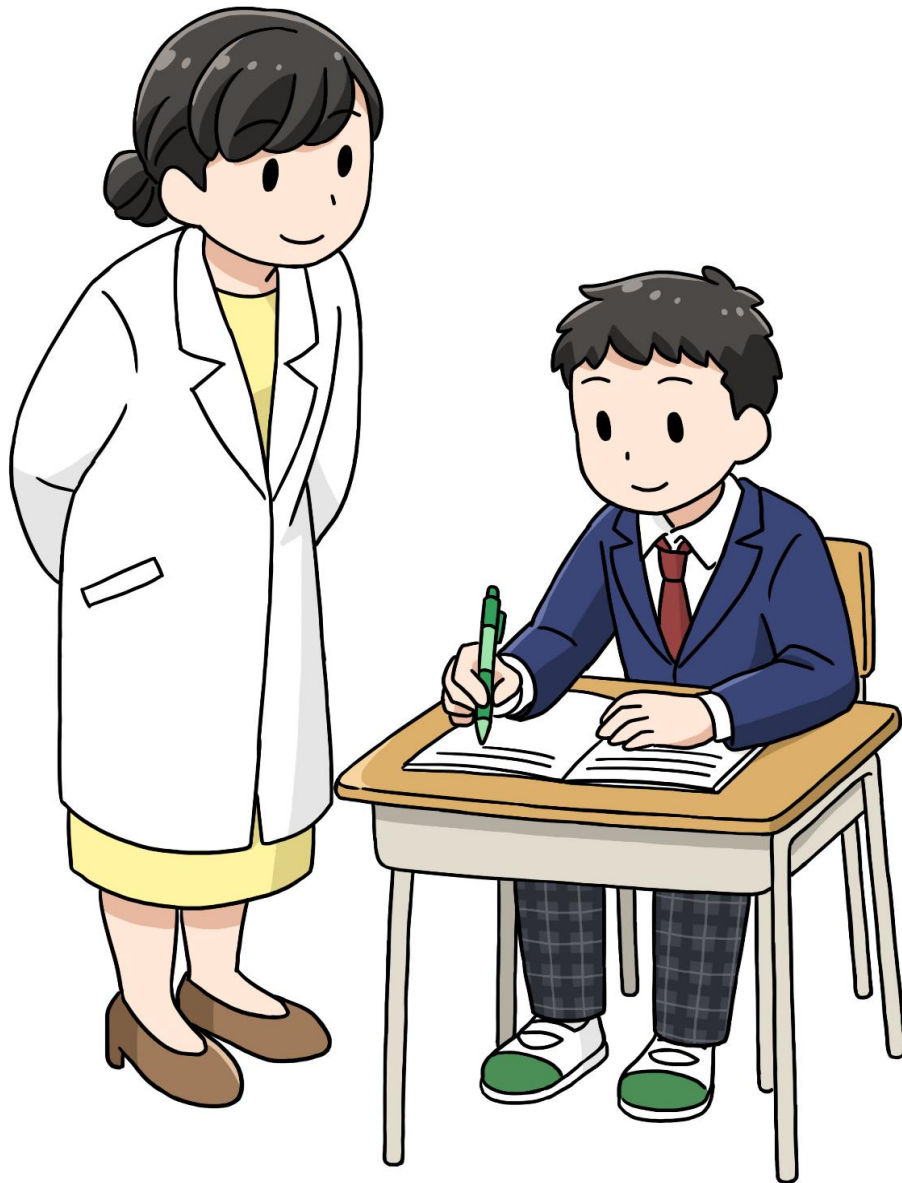
- (1) 夏季休業中に1日2～3時間程度
- (2) 7月及び9月～1月末までの平日放課後に1日1時間程度

※実施日、実施時間は学校により異なる。

概要版

令和5年度

つくば未来塾事業実績報告書



令和6年（2024年）6月18日（火）

つくば市教育局 生涯学習推進課

令和5年度つくば未来塾事業実績

1 実数と経年比較

		R5	R4	R3	R2	R1
0	実施延べ時間（時間）	1497.5	1380	906.5	885	1243
A	実施延べ日数（日）	194	161	123	137	212
B-1	全チューター協力延べ人数（人）	781	685	501	605	641
B-2	学生協力延べ人数（人）	344	295	272	348	-
B-3	筑波大生（筑波大院生） 延べ人数（人）	287	232	224	247	-
B-4	他大学生延べ人数（人）	57	63	48	101	-
B-5	一般協力延べ人数（人）	437	390	229	257	
C	参加生徒延べ人数（人）	9558	8926	8248	7099	11851
D	学習チューター登録数（人）	171	176	177	127	163
E	中学校・義務教育学校 在籍数（人）	6584	6608	6694	6398	5931

※チューター登録者（D）の内訳は、筑波大生63人、筑波大学院生16人、他大学生16人、一般76人

2 平均値と経年比較

		R5	R4	R3	R2	R1
学習	チューター一人あたりの活動日数	4.6	3.9	4.8	3.9	4.1
チューター	一日（回）あたりのチューター数	4.0	4.3	4.4	3.0	3.8
	チューター一人あたりの担当生徒数	12.2	13.0	11.7	18.5	20.4
生徒	生徒一人あたりの参加回数	1.5	1.4	1.1	2.0	2.3
	一日（回）あたりの参加生徒数	49.3	55.4	51.8	55.9	77.4

3 予算執行率

歳出

	当初予算額	3月補正予算額	決算額	予算執行率 (当初予算)	予算執行率 (3月補正後)
報償費	3,770,000	3,770,000	3,309,500	87.79%	87.79%
旅費	352,000	52,000	1,776	0.50%	3.42%
需用費	680,000	680,000	367,465	54.04%	54.04%
役務費	79,000	79,000	78,800	99.75%	99.75%
計	4,881,000	4,581,000	3,757,541	76.84%	81.87%

※報償費(学習チューター謝礼3,294,500+運営会議員謝礼15,000)

歳入

	交付決定額	交付確定額
国・県補助金	2,983,000	2,503,000

※本事業は、地域の教育支援体制等構築事業費補助金を活用して事業を実施している。

補助率は、補助対象経費の3分2（国、県1/3ずつ）。

一般会計からの歳出は、決算額から交付確定額を引いた1,254,541円。

1 「生徒の学習上のつまずきの解消」に関して

・学習チューターが生徒一人一人の学習課題に寄り添い、向き合うことで、学習上のつまずきを解消することができた。
 ・学習意欲が高く積極的な生徒は、事前に質問事項を整理し、学習チューターに質問をすることで学習上のつまずきを解決するための手立てとなっていた。

※数値は、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」と回答した割合

	質問項目	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
生徒	参加する前よりも学力が身に付いたと思うか。	79.5%	77.6%	82.5%	78.0%	83.2%	81.3%
教職員	生徒の学力向上を図る上で「つくば未来塾」の実施は有効だと思うか。	83.3%	82.5%	88.1%	69.0%	81.4%	82.2%

2 「学習意欲の向上」に関して

・つくば未来塾に参加することから得られる様々な人との交流から、学習意欲が向上するきっかけが生まれている。
 ・学習チューターとの関わりの中で、わからない問題が「できた」「わかった」の瞬間があり、学習意欲の向上につながっていると推察することができる。

※数値は、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」と回答した割合

	質問項目	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
生徒	集中して、又は、楽しく学習を進めることができたか。	81.5%	78.3%	90.1%	90.0%	90.8%	93.8%
	取り組んだ教科が以前よりも好きになったか。	72.5%	68.5%	70.1%	59.3%	69.9%	73.2%
	つくば未来塾に参加してよかったか。	80.5%	80.5%	87.4%	85.7%	90.2%	91.0%
	これからも学習に進んで取り組もうという気持ちになったか。	80.2%	77.5%	85.8%	84.7%	87.6%	85.5%
教職員	生徒は集中して、又は、楽しく学習に取り組んでいたか。	83.7%	85.2%	93.2%	81.8%	94.2%	90.4%
	参加した生徒は以前よりも意欲的に学習に取り組むようになったかと思うか。	74.4%	74.2%	75.6%	72.7%	80.1%	79.5%
	つくば未来塾を実施してよかったか。	78.3%	88.2%	90.9%	74.1%	83.3%	74.7%

3 「学校と地域の協働連携」に関して

・昨年度と同様に筑波大学教職ガイダンスの中で、「つくば未来塾」の事業について説明をさせていただき、筑波大学と連携して実施した。筑波大学関係の学習チューターは79名であり、本事業において大きな支えとなっている。今後も継続的に連携・協力をしていきたい。
 ・学習チューターのアンケートでは、各項目とも前向きな回答をいただいている。「生徒のために、ご自身の知識を伝えたい」と考えている方が多い。社会に開かれた教育課程の実現に向けて、今後も地域の人的資源の積極的な活用を進めていきたい。

※数値は、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」と回答した割合

	質問項目	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
生徒	先生や学習チューターに教えてもらってよかったか。	82.2%	80.9%	90.5%	86.2%	86.0%	87.6%
教職員	学習チューターによる学習支援は、生徒にとって有効だったか。	89.9%	89.3%	88.6%	75.5%	94.9%	89.0%
学習チューター	生徒たちは集中して学習に取り組んでいたか。	95.8%	93.9%	94.2%	93.0%	97.7%	98.9%
	学習支援はご自身のキャリアアップにつながったか。	98.6%	96.1%	91.3%	86.7%	92.1%	91.6%
	学習支援を通じて生徒の喜ぶ姿に出会えたか。	93.4%	92.9%	92.8%	89.8%	97.2%	97.8%
	学習支援にやりがいを感じたか。	94.6%	92.8%	94.9%	90.6%	96.0%	98.9%
	今後もつくば市の事業において、協力していただけるか。	94.0%	93.4%	92.8%	93.8%	95.5%	100.0%

4 課題と対応

・各校の取組について、学校の担当者が情報交換をする場があるとよい。
 →5月の学校長会で学び推進課から実施方法について説明。また、今年度中に教務主任会で説明予定。
 ・大学生等、交通手段の関係で、参加できる学校が限られているチューターが多い。特に筑波地区、谷田部地区、荃崎地区、みどりの地区に車等で活動できるチューターの確保に課題がある。
 →チラシデザインを見直すとともに、チューターが不足する地区への積極的な応募を呼びかけ。
 ・事業目標についての評価項目の検討
 →アンケートの見直し（令和5年度第2回未来塾運営会議の意見を参考に、アンケートの質問項目を修正）

令和5年度つくば未来塾事業実績

1 実数と経年比較

		R5	R4	R3	R2	R1
0	実施延べ時間（時間）	1497.5	1380	906.5	885	1243
A	実施延べ日数（日）	194	161	123	137	212
B-1	全チューター協力延べ人数（人）	781	685	501	605	641
B-2	学生協力延べ人数（人）	344	295	272	348	-
B-3	筑波大生（筑波大院生） 延べ人数（人）	287	232	224	247	-
B-4	他大学生延べ人数（人）	57	63	48	101	-
B-5	一般協力延べ人数（人）	437	390	229	257	
C	参加生徒延べ人数（人）	9558	8926	8248	7099	11851
D	学習チューター登録数（人）	171	176	177	127	163
E	中学校・義務教育学校 在籍数（人）	6584	6608	6694	6398	5931

※チューター登録者（D）の内訳は、筑波大生63人、筑波大学院生16人、他大学生16人、一般76人

2 平均値と経年比較

		R5	R4	R3	R2	R1
学習	チューター一人あたりの活動日数	4.6	3.9	4.8	3.9	4.1
チューター	一日（回）あたりのチューター数	4.0	4.3	4.4	3.0	3.8
	チューター一人あたりの担当生徒数	12.2	13.0	11.7	18.5	20.4
生徒	生徒一人あたりの参加回数	1.5	1.4	1.1	2.0	2.3
	一日（回）あたりの参加生徒数	49.3	55.4	51.8	55.9	77.4

3 予算執行率

歳出

	当初予算額	3月補正予算額	決算額	予算執行率 (当初予算)	予算執行率 (3月補正後)
報償費	3,770,000	3,770,000	3,309,500	87.79%	87.79%
旅費	352,000	52,000	1,776	0.50%	3.42%
需用費	680,000	680,000	367,465	54.04%	54.04%
役務費	79,000	79,000	78,800	99.75%	99.75%
計	4,881,000	4,581,000	3,757,541	76.84%	81.87%

※報償費(学習チューター謝礼3,294,500+運営会議員謝礼15,000)

歳入

	交付決定額	交付確定額
国・県補助金	2,983,000	2,503,000

※本事業は、地域の教育支援体制等構築事業費補助金を活用して事業を実施している。

補助率は、補助対象経費の3分2（国、県1/3ずつ）。

一般会計からの歳出は、決算額から交付確定額を引いた1,254,541円。

1 「生徒の学習上のつまずきの解消」に関して

- ・学習チューターが生徒一人一人の学習課題に寄り添い、向き合うことで、学習上のつまずきを解消することができた。
- ・学習意欲が高く積極的な生徒は、事前に質問事項を整理し、学習チューターに質問をすることで学習上のつまずきを解決するための手立てとなっていた。

※数値は、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」と回答した割合

	質問項目	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
生徒	参加する前よりも学力が身に付いたと思うか。	79.5%	77.6%	82.5%	78.0%	83.2%	81.3%
教職員	生徒の学力向上を図る上で「つくば未来塾」の実施は有効だと思うか。	83.3%	82.5%	88.1%	69.0%	81.4%	82.2%

2 「学習意欲の向上」に関して

- ・つくば未来塾に参加することから得られる様々な人との交流から、学習意欲が向上するきっかけが生まれている。
- ・学習チューターとの関わりの中で、わからない問題が「できた」「わかった」の瞬間があり、学習意欲の向上につながっていると推察することができる。

※数値は、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」と回答した割合

	質問項目	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
生徒	集中して、又は、楽しく学習を進めることができたか。	81.5%	78.3%	90.1%	90.0%	90.8%	93.8%
	取り組んだ教科が以前よりも好きになったか。	72.5%	68.5%	70.1%	59.3%	69.9%	73.2%
	つくば未来塾に参加してよかったか。	80.5%	80.5%	87.4%	85.7%	90.2%	91.0%
	これからも学習に進んで取り組もうという気持ちになったか。	80.2%	77.5%	85.8%	84.7%	87.6%	85.5%
教職員	生徒は集中して、又は、楽しく学習に取り組んでいたか。	83.7%	85.2%	93.2%	81.8%	94.2%	90.4%
	参加した生徒は以前よりも意欲的に学習に取り組むようになったかと思うか。	74.4%	74.2%	75.6%	72.7%	80.1%	79.5%
	つくば未来塾を実施してよかったか。	78.3%	88.2%	90.9%	74.1%	83.3%	74.7%

3 「学校と地域の協働連携」に関して

- ・昨年度と同様に筑波大学教職ガイダンスの中で、「つくば未来塾」の事業について説明をさせていただき、筑波大学と連携して実施した。筑波大学関係の学習チューターは79名であり、本事業において大きな支えとなっている。今後も継続的に連携・協力をしていきたい。
- ・学習チューターのアンケートでは、各項目とも前向きな回答をいただいている。「生徒のために、ご自身の知識を伝えたい」と考えている方が多い。社会に開かれた教育課程の実現に向けて、今後も地域の人的資源の積極的な活用を進めていきたい。

※数値は、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」と回答した割合

	質問項目	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
生徒	先生や学習チューターに教えてもらってよかったか。	82.2%	80.9%	90.5%	86.2%	86.0%	87.6%
教職員	学習チューターによる学習支援は、生徒にとって有効だったか。	89.9%	89.3%	88.6%	75.5%	94.9%	89.0%
学習チューター	生徒たちは集中して学習に取り組んでいたか。	95.8%	93.9%	94.2%	93.0%	97.7%	98.9%
	学習支援はご自身のキャリアアップにつながったか。	98.6%	96.1%	91.3%	86.7%	92.1%	91.6%
	学習支援を通じて生徒の喜ぶ姿に出会えたか。	93.4%	92.9%	92.8%	89.8%	97.2%	97.8%
	学習支援にやりがいを感じたか。	94.6%	92.8%	94.9%	90.6%	96.0%	98.9%
	今後もつくば市の事業において、協力していただけるか。	94.0%	93.4%	92.8%	93.8%	95.5%	100.0%

4 課題と対応

- ・各校の取組について、学校の担当者が情報交換をする場があるとよい。
→5月の学校長会で学び推進課から実施方法について説明。また、今年度中に教務主任会で説明予定。
- ・大学生等、交通手段の関係で、参加できる学校が限られているチューターが多い。特に筑波地区、谷田部地区、荃崎地区、みどりの地区に車等で活動できるチューターの確保に課題がある。
→チラシデザインを見直すとともに、チューターが不足する地区への積極的な応募を呼びかけ。
- ・事業目標についての評価項目の検討
→アンケートの見直し（令和5年度第2回未来塾運営会議の意見を参考に、アンケートの質問項目を修正）

令和6年度つくば未来塾 事業計画

1 予算措置

(1) 歳出

科目	今年度当初予算額	昨年度当初予算額
報償費	4,386,000	3,770,000
旅費	2,000	352,000
需用費	720,000	680,000
役務費	79,000	79,000
合計	5,187,000	4,881,000

(2) 歳入

○地域の教育支援体制等構築事業費補助金（国及び県）

令和6年度県内示額：2,870,000円

令和5年度交付確定額：2,503,000円

2 学習チューター募集概要

- (1) 募集期間：5月9日（木）から6月14日（金）まで
- (2) 募集方法：市役所含む公共施設36か所に別添チラシを配布の上、ホームページ、広報紙で周知
- (3) 応募方法：つくば市ホームページ上の申込フォームで応募若しくは別添個人登録票を生涯学習推進課まで持参又は郵送
- (4) 募集状況：6月14日現在で、168名の学習チューターが応募（昨年度比24名増）
- (5) 配置校の決定・周知：6月下旬
- (6) その他：欠員補充等のため、必要に応じて2次募集を実施

3 実施期間

7月1日（月）から1月28日（火）まで（別添：2024年度 つくば未来塾事業実施計画を参照）※各学校から提出された実施計画を基に作成

4 事前オリエンテーション

学習チューターとしての心構え等を周知するため、事前オリエンテーションを開催予定

- (1) 開催期日・会場：7月5日（金） 筑波大学

(2) 対象：学習チューターとして配置校が決定した方

(3) 周知内容：

- つくば未来塾の概要
- 実施の流れ及び留意事項
- 当日の持参物等
- 学習チューターの心構え等（当日の頭髪・服装等、注意すべき言動、個人情報漏えい防止、欠席する場合の連絡等、注意事項全般）
- 傷害保険について 等

5 事業実施後の評価・検証方法

以下の方法により、事業の効果を検証し、今後の事業運営にフィードバックさせる。

- (1) アンケート（生徒、学習チューター、教職員）
- (2) 担当教員の成果報告書（検証方法、検証結果と成果、今後の課題）
→令和6年度第2回つくば未来塾運営会議で報告予定

中学生の「学び」を 支援しませんか！



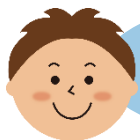
つくば未来塾学習 チューター募集

※申込状況によって、2次募集を行う場合があります。

申込受付期間

令和6年5月9日（木）～6月14日（金）必着

令和5年度は164名の学習チューターが活動しました ※一部アンケートからコメント抜粋



生徒

勉強以外の話も
できて楽しかった



学習チューター

教えることの楽しさ
を知ることができた



先生

生徒のやる気を
起こさせる企画だと思う

「つくば未来塾
学習チューター」とは？

生徒の学力向上及び学習習慣の定着を目的として、つくば市内に18校ある市立中学校等の1～3年生を対象に、5教科（国・社・数・理・英）の問題の解き方や考え方等についてアドバイスをします。

※申込みの手引については裏面参照

世界の
あしたが見えるまち。
TSUKUBA

問合せ
・
申込先

つくば市教育局生涯学習推進課
〒305-8555 つくば市研究学園一丁目1番地1
TEL:029-883-1111(代)内線4523 8:45～16:30
MAIL:edc077@city.tsukuba.lg.jp



つくば未来塾 学習チューター 申込みの手引

応募資格

- 教えることに興味がある方、または学習支援に興味がある大学生や大学院生の方
 - 地域の中学生に熱意を持って学習支援ができる一般の方
 - 中学生を教えるにあたって、服装や言動等がふさわしい方
- ※ 特に筑波地区、谷田部地区、荃崎地区、みどりの地区に車等で移動できる方、大歓迎!!

実施日程

- 夏季休業日 夏季休業開始日～8月31日(土)
 - 平日の放課後 9月～1月末まで(6～7月に実施する場合があります。)
 - 実施時間 1日1時間～3時間程度
- ※ 学校行事等の関係により、変更がある場合があります。
- ※ 派遣日程や配置校等については、申込時の希望に基づき決定します。
- ※ 夏季休業中に活動できない方も、募集しています。

実施内容

- 生徒の学力向上及び学習習慣の定着を目的として、つくば市内に18校ある市立中学校の1～3年生を対象に、5教科(国・社・数・理・英)の問題の解き方や考え方等についてアドバイスをします。
- ※ 具体的な教科や支援内容については、各学校で決定します。得意科目を生かしたい方は、申込時にお知らせください。

謝礼

- 1時間の活動につき、2,200円の謝礼(交通費込み)を支払います。謝礼額から3.063%の所得税を控除した上で、銀行口座に振り込みます。

その他

- 活動に際してのボランティア保険は、つくば市負担で加入します。
- 学習チューターの活動内容や心構えについて、7月上旬に事前オリエンテーションを実施する予定です。学習チューターとして初めて活動する方は、必ず御参加ください。
- 応募者が多数の場合、御希望に添えない場合もありますので御了承ください。また、申込状況によって2次募集を行う場合があります。

申込方法

インターネット申込みの場合

パンフレット表面の2次元バーコードを読み込むか、市ホームページで「つくば未来塾」を検索し、いばらき電子申請・届出サービスからお申込みください。

用紙に記入して申込みの場合

市ホームページからダウンロードするか、生涯学習推進課又は市内各交流センターで用紙をお受け取りください。必要事項を記入の上、生涯学習推進課に郵送または直接お届けください。

2024年度 つくば未来塾事業実施計画①

※感染症の流行や臨時休校等の影響により、変更がある場合があります。

大穂中学校				
月 日	曜日	時間帯	募集人数	
7月23日	火	13:30 ~ 16:30	5	
7月24日	水	13:30 ~ 16:30	5	
7月25日	木	13:30 ~ 16:30	5	
7月26日	金	13:30 ~ 16:30	5	
7月29日	月	13:30 ~ 16:30	4	
1月22日	水	13:30 ~ 14:30	2	
1月23日	木	13:30 ~ 15:30	2	
1月24日	金	13:30 ~ 15:30	2	
1月27日	月	13:30 ~ 15:30	2	
1月28日	火	13:30 ~ 15:30	2	

豊里中学校				
月 日	曜日	時間帯	募集人数	
7月22日	月	8:30 ~ 10:30	9	
7月23日	火	8:30 ~ 10:30	9	
7月24日	水	8:30 ~ 10:30	9	
7月25日	木	8:30 ~ 10:30	9	
7月26日	金	8:30 ~ 10:30	9	

手代木中学校				
月 日	曜日	時間帯	募集人数	
7月1日	月	15:10 ~ 16:10	2	
7月8日	月	15:10 ~ 16:10	2	
7月25日	木	10:00 ~ 12:00	2	
7月26日	金	10:00 ~ 12:00	2	
8月26日	月	10:00 ~ 12:00	3	
8月27日	火	10:00 ~ 12:00	3	
8月28日	水	10:00 ~ 12:00	3	
8月29日	木	10:00 ~ 12:00	3	
8月30日	金	10:00 ~ 12:00	3	
9月2日	月	15:10 ~ 16:10	4	
9月3日	火	16:10 ~ 17:10	4	
11月11日	月	15:10 ~ 16:10	2	
11月18日	月	15:10 ~ 16:10	2	
11月25日	月	15:10 ~ 16:10	2	
11月29日	金	16:10 ~ 17:10	4	
12月2日	月	15:10 ~ 16:10	4	
12月3日	火	16:10 ~ 17:10	4	
12月4日	水	16:10 ~ 17:10	4	
12月5日	木	16:00 ~ 17:00	4	
12月9日	月	15:10 ~ 16:10	2	
12月16日	月	15:10 ~ 16:10	2	
1月14日	火	16:10 ~ 17:10	3	
1月15日	水	16:10 ~ 17:10	3	
1月20日	月	15:10 ~ 16:10	2	
1月27日	月	15:10 ~ 16:10	2	

谷田部東中学校				
月 日	曜日	時間帯	募集人数	
8月20日	火	8:30 ~ 11:30	6	
8月22日	木	8:30 ~ 11:30	6	
8月23日	金	8:30 ~ 11:30	6	
9月2日	月	15:20 ~ 16:20	3	
9月9日	月	15:20 ~ 16:20	3	
9月30日	月	15:20 ~ 16:20	3	
10月7日	月	15:20 ~ 16:20	3	
10月21日	月	15:20 ~ 16:20	3	
10月28日	月	15:20 ~ 16:20	3	
11月11日	月	15:20 ~ 16:20	3	
11月18日	月	15:20 ~ 16:20	3	
11月25日	月	15:20 ~ 16:20	3	
12月2日	月	15:20 ~ 16:20	3	
12月9日	月	15:20 ~ 16:20	3	
12月16日	月	15:20 ~ 16:20	3	

桜中学校				
月 日	曜日	時間帯	募集人数	
10月3日	木	15:30 ~ 16:30	11	
10月17日	木	15:30 ~ 16:30	11	
10月31日	木	15:30 ~ 16:30	11	
11月28日	木	15:30 ~ 16:30	12	
11月29日	金	15:30 ~ 16:30	12	
12月5日	木	15:30 ~ 16:30	11	
12月19日	木	15:30 ~ 16:30	11	
1月15日	水	15:30 ~ 16:30	11	

2024年度 つくば未来塾事業実施計画②

谷田部中学校

月 日	曜日	時間帯	募集人数
9月2日	月	14:30 ～ 15:30	3
9月3日	火	15:30 ～ 16:30	3
9月18日	水	14:30 ～ 15:30	2
9月19日	木	14:30 ～ 15:30	2
9月20日	金	14:30 ～ 15:30	2
11月14日	木	14:00 ～ 16:00	3
11月15日	金	14:00 ～ 16:00	3
11月18日	月	14:00 ～ 16:00	3
11月19日	火	14:00 ～ 16:00	3
11月20日	水	14:00 ～ 16:00	3
11月21日	木	14:00 ～ 16:00	3
11月22日	金	14:00 ～ 16:00	3
12月3日	火	15:30 ～ 16:30	2
12月4日	水	15:30 ～ 16:30	2
1月15日	水	15:30 ～ 16:30	2
1月16日	木	15:30 ～ 16:30	2
1月21日	火	14:00 ～ 16:00	3
1月22日	水	14:00 ～ 16:00	3
1月23日	木	14:00 ～ 16:00	3
1月24日	金	14:00 ～ 16:00	3
1月27日	月	14:00 ～ 16:00	2

研究学園中学校

月 日	曜日	時間帯	募集人数
7月22日	月	9:30 ～ 12:30	4
7月23日	火	9:30 ～ 12:30	4
7月24日	水	9:30 ～ 12:30	4
7月25日	木	9:30 ～ 12:30	4
7月26日	金	9:30 ～ 12:30	4
8月26日	月	9:30 ～ 11:30	3
8月27日	火	9:30 ～ 11:30	3
8月28日	水	9:30 ～ 11:30	3
8月29日	木	9:30 ～ 11:30	3
8月30日	金	9:30 ～ 11:30	3

竹園東中学校

月 日	曜日	時間帯	募集人数
7月23日	火	9:00 ～ 12:00	6
7月24日	水	9:00 ～ 12:00	6
7月25日	木	9:00 ～ 12:00	6
7月26日	金	9:00 ～ 12:00	6
7月29日	月	9:00 ～ 12:00	6

高山中学校

月 日	曜日	時間帯	募集人数
8月20日	火	9:00 ～ 12:00	8
8月22日	木	9:00 ～ 12:00	8
8月23日	金	9:00 ～ 12:00	8
11月14日	木	15:00 ～ 16:00	4
11月18日	月	14:30 ～ 15:30	5
12月9日	月	14:30 ～ 15:30	5
12月16日	月	14:30 ～ 15:30	4

2024年度 つくば未来塾事業実施計画③

並木中学校				
月 日	曜日	時間帯	募集人数	
7月22日	月	9:00 ～ 11:00	6	
7月23日	火	9:00 ～ 11:00	6	
7月24日	水	9:00 ～ 11:00	7	
9月11日	水	16:00 ～ 17:00	4	
9月26日	木	16:00 ～ 17:00	4	
10月2日	水	16:00 ～ 17:00	4	
10月10日	木	16:00 ～ 17:00	4	
10月16日	水	16:00 ～ 17:00	4	
11月6日	水	16:00 ～ 17:00	4	
11月21日	木	16:00 ～ 17:00	4	
11月27日	水	16:00 ～ 17:00	4	
12月4日	水	16:00 ～ 17:00	4	
12月11日	水	16:00 ～ 17:00	4	
12月19日	木	16:00 ～ 17:00	4	
1月9日	木	16:00 ～ 17:00	4	
1月15日	水	16:00 ～ 17:00	4	

吾妻中学校				
月 日	曜日	時間帯	募集人数	
7月22日	月	8:30 ～ 10:30	6	
7月23日	火	8:30 ～ 10:30	6	
7月24日	水	8:30 ～ 10:30	6	
7月25日	木	8:30 ～ 10:30	6	
7月26日	金	8:30 ～ 10:30	6	
8月28日	水	8:30 ～ 10:30	6	
8月29日	木	8:30 ～ 11:30	6	

秀峰筑波義務教育学校				
月 日	曜日	時間帯	募集人数	
7月22日	月	9:00 ～ 12:00	6	
7月23日	火	9:00 ～ 12:00	6	
7月24日	水	9:00 ～ 12:00	6	
7月25日	木	9:00 ～ 12:00	6	
7月26日	金	9:00 ～ 12:00	6	

春日学園義務教育学校				
月 日	曜日	時間帯	募集人数	
7月22日	月	8:30 ～ 9:30	12	
7月22日	月	9:40 ～ 10:40	12	
7月23日	火	8:30 ～ 9:30	11	
7月23日	火	9:40 ～ 10:40	11	
7月24日	水	8:30 ～ 9:30	11	
7月24日	水	9:40 ～ 10:40	11	
7月25日	木	8:30 ～ 9:30	11	
7月25日	木	9:40 ～ 10:40	11	

学園の森義務教育学校				
月 日	曜日	時間帯	募集人数	
7月22日	月	8:30 ～ 11:30	2	
7月23日	火	8:30 ～ 11:30	2	
7月24日	水	8:30 ～ 11:30	2	
7月25日	木	8:30 ～ 11:30	2	
7月26日	金	8:30 ～ 11:30	2	
11月8日	金	13:30 ～ 16:30	2	
11月11日	月	13:30 ～ 16:30	2	
11月12日	火	13:30 ～ 16:30	2	
11月14日	木	13:30 ～ 16:30	2	
11月15日	金	13:30 ～ 16:30	2	
1月20日	月	13:30 ～ 16:30	2	
1月21日	火	13:30 ～ 16:30	2	
1月22日	水	13:30 ～ 16:30	2	
1月23日	木	13:30 ～ 16:30	2	
1月24日	金	13:30 ～ 16:30	2	

2024年度 つくば未来塾事業実施計画④

荃崎中学校

月 日	曜日	時間帯	募集人数
7月22日	月	9:30 ~ 11:30	9
7月23日	火	9:30 ~ 11:30	9
7月24日	水	9:30 ~ 11:30	9
7月25日	木	9:30 ~ 11:30	9
7月26日	金	9:30 ~ 11:30	9

みどりの南中学校

月 日	曜日	時間帯	募集人数
7月22日	月	9:00 ~ 11:00	4
7月23日	火	9:00 ~ 11:00	4
7月24日	水	9:00 ~ 11:00	4
8月28日	水	9:00 ~ 11:00	4
8月29日	木	9:00 ~ 11:00	4
11月11日	月	13:45 ~ 15:45	4
11月14日	木	13:45 ~ 15:45	4

高崎中学校

月 日	曜日	時間帯	募集人数
8月23日	金	8:30 ~ 11:30	6
8月26日	月	8:30 ~ 11:30	6
8月27日	火	8:30 ~ 11:30	6
8月28日	水	8:30 ~ 11:30	6
8月29日	木	8:30 ~ 11:30	6

みどりの学園義務教育学校

月 日	曜日	時間帯	募集人数
7月22日	月	9:00 ~ 11:00	7
7月23日	火	9:00 ~ 11:00	7
7月24日	水	9:00 ~ 11:00	7
8月28日	水	9:00 ~ 11:00	6
8月29日	木	9:00 ~ 11:00	6
11月11日	月	13:45 ~ 15:45	6
11月14日	木	13:45 ~ 15:45	6

つくば未来塾 学習チューター 個人登録票

ふりがな										
氏 名										
職種	☐ 会社員 ☐ 公務員 ☐ 自営業 ☐ 会社役員 ☐ 研究職、技術職 ☐ 専業主婦(夫) ☐ 学生 ☐ パート・アルバイト ☐ 無職									
学校名										
(学部・学群・学類・ 学年・研究科等)										
生年月日（西暦）	年 月 日生									
現住所	〒 —									
住民票上の住所 ※現住所と異なる時のみ記入してください。	〒 —									
E-mail	※使用頻度が最も高いアドレスを記入してください。									
電話番号 (携帯電話番号)	— —									
市内中学校、義務教育 学校からの紹介の有無	有・無					学校名				
	※紹介の有無は当該校から直接申込者に依頼されたものを指します。									
通勤方法	☐ 自家用車 ☐ つくバス ☐ バイク ☐ 自転車 ☐ 徒歩 ☐ その他（ ）									
口座名義（カナ） (御本人のみ)										
銀行名					支店名					
銀行機関コード (数字4桁)					支店コード (数字3桁)					
口座番号 (数字7桁)								種目	☐ 普通 ☐ 当座	
※ゆうちょ銀行口座を御利用の方は、銀行等金融機関振込対応の7桁の口座番号を御記入ください。										
備 考 (得意科目、配慮事項、 希望する学校との関わり 等)										

※実施希望校に関しては、裏面に記入してください。

※登録した方は、次年度の学習チューター募集の呼びかけ等で使用します。

実施希望校一覧表

- 1 実施予定日・時間帯欄（網掛け欄）には、希望する学校の予定（別紙「各校の実施予定日と時間帯」）を参照し、その中から希望する日と時間帯をすべて記入してください。
- 2 活動が可能な日及び時間帯に○をつけてください。

氏名：_____

第1希望校（つくば市立_____学校）

時 間 帯	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

第2希望校（つくば市立_____学校）

時 間 帯	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

第3希望校（つくば市立_____学校）

時 間 帯	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

【記入例】

第〇希望校（つくば市立〇〇学校）

時 間 帯	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	11/14	11/15	/	/	/
9:00～ 9:50	○		○	○	○					
10:00～10:50	○	○		○	○					
11:00～11:50	○	○		○						
16:10～17:10						○	○			

「つくば未来塾」実施アンケート（生徒用）

※当てはまる番号（1～4）のいずれかを、○で囲んでください。
各番号の意味は下に書いてある通りです。

- 1…「当てはまる」
- 2…「どちらかという当てはまる」
- 3…「どちらかという当てはまらない」
- 4…「当てはまらない」

1 「つくば未来塾」に参加することで、これまでわからなかった問題がわかるようになりましたか。

1 2 3 4

2 「つくば未来塾」に参加したことで、学習習慣が身に付くきっかけになりましたか。

1 2 3 4

3 集中して意欲的に学習を進めることができましたか。

1 2 3 4

4 学習チューターに勉強を教えてもらう時間は楽しかったですか。

1 2 3 4

5 「つくば未来塾」で取り組んだ教科が以前よりも好きになりましたか。

1 2 3 4

6 今後も「つくば未来塾」のように学校以外の方（地域の方や大学生）に教えてもらう機会があると良いですか。

1 2 3 4

7 学習チューター（教室で学習サポートをしてくれた方）の印象を書いてください。

--

8 「つくば未来塾」に参加してよかったですか。

1 2 3 4

8で回答した、理由を記入してください。

--

9 「つくば未来塾」に参加しての感想を自由に書いてください。

--

御協力ありがとうございました。

【様式4－1②】

「つくば未来塾」実施アンケート（学習チューター用）

※当てはまる番号（1～4）のいずれかを、○で囲んでください。
各番号の意味は下記の通りです。

- 1…「当てはまる」
- 2…「どちらかという当てはまる」
- 3…「どちらかという当てはまらない」
- 4…「当てはまらない」

- 1 学習支援を通じて、生徒の学習のつまずきを解消できたと思いますか。
1 2 3 4
- 2 学習支援を通じて、生徒の学習習慣が身に付くきっかけを与えることができたと思いますか。
1 2 3 4
- 3 生徒たちは集中して意欲的に学習に取り組んでいましたか。
1 2 3 4
- 4 今回の学習支援は、ご自身の学びや成長につながりましたか。
1 2 3 4
- 5 学習支援を通じて、生徒と楽しく交流できましたか。
1 2 3 4
- 6 今後もつくば市の事業において御協力をいただけますか。
1 2 3 4
- 7 「つくば未来塾」に参加してよかったですか。
1 2 3 4

7で回答した、理由を記入してください。

- 8 今回の「つくば未来塾」で学習支援を行った感想を自由にお書きください。

御協力ありがとうございました。

【様式4－1③】

「つくば未来塾」実施アンケート（教職員用）

※当てはまる番号（1～4）のいずれかを、○で囲んでください。
各番号の意味は下記の通りです。

- 1…「当てはまる」
- 2…「どちらかという当てはまる」
- 3…「どちらかという当てはまらない」
- 4…「当てはまらない」

- 1 「つくば未来塾」に参加したことで、生徒は学習上のつまずきが解消できたり、学習習慣の定着につながったりといった成果を感じますか。

1 2 3 4

1で回答した、具体的な理由を記入してください。

（例）「つくば未来塾」での参加を通して数学の基礎的な問題を理解することができた等

- 2 「つくば未来塾」のように学校以外の方（地域の方や大学生）に教えてもらう機会は無効だと思いませんか。

1 2 3 4

- 3 参加した学習チューターの印象をお書きください。

- 4 「つくば未来塾」を実施してよかったと思いませんか。

1 2 3 4

4で回答した、理由を記入してください。

- 5 今後の課題（次年度以降、本事業を実施する際の改善点等）について御記入ください。

（例）学習につまずきを感じている生徒が、未来塾に参加できていない状況がある。
→課題や提出物を学習チューターの方に手伝ってもらうなど、生徒の困り感に寄り添いながら未来塾事業を活用する等

御協力ありがとうございました。

【様式6】成果報告書

令和6年度つくば未来塾事業による成果の検証

つくば市立〇〇〇学校

1 検証の方法（「学力向上及びつまずき解消と学習習慣の定着」の観点から）

- （1）対象：
- （2）検証する教科：
- （3）検証方法：

2 検証結果と成果について

3 今後の課題（次年度に向け、本事業を実施する上で改善したいこと等）

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

※各校の形式を使用してもよいが、標題は変更しないこと。

※報告はA4版1ページ以内とする。

【参考資料】令和５年度 つくば未来塾事業執行率

		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計	派遣定時 数90時 間増減	執行時 間	執行率
桜中	実施時間数			60				10		20		90	0	90	100.0%
	学習チューター			23				5		10		38			
	参加生徒			378				194		261		833			
竹園東中	実施時間数			90								90	0	90	100.0%
	学習チューター			88.5								88.5			
	参加生徒			335								335			
並木中	実施時間数			37		8	8	16	9	6		84	-6	84	93.3%
	学習チューター			18		8	8	16	9	6		65			
	参加生徒			97		40	33	55	62	35		322			
谷田部中	実施時間数						8	42	5	34		89	-1	89	98.9%
	学習チューター						8	21	5	19		53			
	参加生徒						62	411	123	306		902			
高山中	実施時間数					90						90	0	90	100.0%
	学習チューター					30						30			
	参加生徒					440						440			
手代木中	実施時間数		2	20	24			19	7	18		90	0	90	100.0%
	学習チューター		2	10	12			19	7	18		68			
	参加生徒		28	267	270			328	58	68		1019			
豊里中	実施時間数			90								90	0	90	100.0%
	学習チューター			30								30			
	参加生徒			1218								1218			
大穂中	実施時間数			72					17			89	-1	89	98.9%
	学習チューター			24					9			33			
	参加生徒			339					40			379			
谷田部東中	実施時間数				81				7	2		90	0	90	100.0%
	学習チューター				9				7	2		18			
	参加生徒				255				62	36		353			
吾妻中	実施時間数			50				38				88	-2	88	97.8%
	学習チューター			25				19				44			
	参加生徒			215				72				287			
茎崎中	実施時間数			60				30				90	0	90	100.0%
	学習チューター			30				15				45			
	参加生徒			246				64				310			
高崎中	実施時間数			87								87	-3	87	96.7%
	学習チューター			18								18			
	参加生徒			61								61			
研究学園中	実施時間数			30			20	20	20			90	0	90	100.0%
	学習チューター			30			20	20	20			90			
	参加生徒			135			120	130	130			515			
春日義務	実施時間数			74			12					86	-4	86	95.6%
	学習チューター			37			12					49			
	参加生徒			103			50					153			
秀峰筑波	実施時間数			90								90	0	90	100.0%
	学習チューター			30								30			
	参加生徒			180								180			
学園の森	実施時間数			30				30		30		90	0	90	100.0%
	学習チューター			10				10		10		30			
	参加生徒			299				360		280		939			
みどりの学園	実施時間数			74					14			88	-2	88	97.8%
	学習チューター			37					14			51			
	参加生徒			1223					89			1312			
実施時数計	時間		2	864	105	98	48	205	62	127		1511			98.8%
参加学習チューター計	人		2	410.5	21	38	48	125	62	74		780.5			
参加生徒計	人		28	5096	525	480	265	1614	524	1026		9558	-19	-19	

令和6年度つくば未来塾運営会議開催要項

（開催）

第1条 教育長は、生徒の学力向上及び学習習慣の定着を目的としたつくば未来塾事業（以下「事業」という。）を円滑に推進するため、つくば未来塾運営会議（以下「運営会議」という。）を開催する。

（構成）

第2条 運営会議は、次に掲げる者のうちから、教育長が委嘱した10名以内で構成する。

- (1) 学校教育関係の代表者
- (2) 保護者及び地域住民の代表者
- (3) 青少年育成団体等の代表者
- (4) 行政関係者

（任期）

第3条 委員の任期は、委嘱の日からその日の属する年度の末日までとする。ただし、再任を妨げない。

2 委員に欠員が生じた場合は補欠者を委嘱し、その任期は前任者の残任期間とする。

（検討事項等）

第4条 運営会議においては、次の事項について検討する。

- (1) 事業の企画・運営に関する諸問題
- (2) 事業全体に関する検証・評価
- (3) 学校と地域の協働連携の在り方

（座長等）

第5条 運営会議に座長1名及び副座長1名を置く。

2 座長及び副座長は、委員の互選により定める。

3 座長は運営会議を統括する。座長に事故があるとき、又は欠けたときは副座長がその職務を代理する。

(開催回数)

第6条 運営会議の開催は年度内に2回とする。ただし、必要に応じて臨時に開催することができる。

2 会議は教育長が招集し、座長が議長となる。

(庶務)

第7条 運営会議に係る庶務は、教育局生涯学習推進課において行う。

(謝礼)

第8条 市は、運営会議の開催に当たり、第2条第2号及び第3号に該当する委員に対し、謝礼金として1回につき3,000円を支払う。

(旅費)

第9条 市は、運営会議を開催する場合、第2条第1号に該当する委員に対し、市の規定に基づき旅費を支払う。

(補則)

第10条 この要項に定めるもののほか、運営会議の運営に関し必要な事項は座長が運営会議に諮って定める。

附 則

この要項は、令和6年6月1日から施行する。